

秋を満喫！ ～各地域の行事～

右ロゴ：生涯学習のマスコット「マナビィ」
デザイン…石ノ森章太郎

暑かった夏も終わり、ようやく過ごしやすい季節になりました。今回は、『文化の秋』『芸術の秋』にふさわしい、各公民館での催しを紹介します。お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。



■田布施町文化展(中央公民館)

◇日時 10月27日(土)～28日(日)

午前9時～午後4時

※28日は午後3時までです。

書・絵画・俳句・ちぎり絵・写真・手芸や子どもたちの押し花など、毎年すばらしい作品が出展されています。



■第38回城南公民館まつり(城南公民館)

◇日時 11月3日(土) 午前9時～午後3時

屋外ではうどん・遊休品バザー・お茶席・餅つき実演・ビンゴなど、館内では芸能発表・山城太鼓・琴の演奏・各講座の作品展、城南小グランドではグランドゴルフ体験・サルまわし実演・餅まきがあります。



■麻郷公民館まつり(麻郷公民館)

◇日時 11月4日(日) 午前9時～午後3時30分

メインステージでは、昨年好評だった神楽を予定しています。館内では、講座や一般の人が制作した作品や幼稚園・小学校の作品の展示、うどんの販売、その他多くの出店もあります。



田布施中学校文化祭

☎ 田布施中学校 ☎ 52-2138

田布施中学生が日ごろの学習成果を精一杯発表します。町民の皆さまもぜひ田布施中学校にお越しください。



◇開催日

10月28日(日)

◇場所

田布施中学校体育館ステージおよび校舎内

◇内容

合唱コンクール・文化的活動の発表 など

PTA『ふれあい遊休品バザー』 出品のお願い

文化祭で、『ふれあい遊休品バザー』を実施します。バザーへの出品について、町民の皆さまのご協力をお願いします。

◇提出締切 10月19日(金)

◇提出場所 田布施中学校

◇募集する品 家庭用品、日用雑貨、文房具、食料品(賞味期限内の物)、田布施中の制服・体操服・ジャージ(すべて中古)、手作り作品など

※古着、なまものはご遠慮ください。

※詳細は、お問い合わせください。

■第42回麻里府文化展(麻里府公民館)

◇日時 11月11日(日)

午前9時～午後4時

地域の人や保育園児、小学生の皆さんのいろいろな作品展示で、地域密着型の文化展です。

全員参加のビンゴゲーム、演芸会、餅まきや味自慢のうどん販売もあります。



■第25回西田布施地域ふれあい文化祭(西田布施公民館)

◇日時 11月11日(日)

午前9時～午後3時

生け花・編み物・書道・油絵・盆栽などの一般作品や、園児・小学生の作品の展示があります。

遊休品・パンダ焼き・ポン菓子・うどんなどの販売もあります。午後2時から餅まきを行います。



■東田布施公民館まつり(東田布施公民館)

◇日時 11月18日(日) 午前10時～午後3時

館内では、生花・編み物・書など作品展示や、カラオケ・竹楽器演奏・スポーツダンスなど芸能発表を実施します。屋外では、うどんなどのバザーや大波野神舞の公演、子どもたちに好評の庭園鉄道の走行、餅まきなどを実施します。



私たちと人権シリーズ No. 129

新しい視点を

こども家庭支援センター

ぽけっと(周南市)

主任相談員 山田 成樹

『ぽけっと』は、児童福祉法に基づき、関係諸機関と連携して地域の子ども・家庭に関する相談支援を行う機関です。

『ぽけっと』には、児童相談所や市町家庭児童相談室や児童福祉担当係などから、さまざまな連絡や相談が寄せられ、このことにより子どもや保護者と関わるご縁をいただきます。

子どもや家庭が困っているという内容がほとんどなので、望ましい環境で子どもが健やかに育っているというような明るい話題は少なく、子どもの人権が侵害されていたり、児童の最善の利益という観点からほど遠い不適切な境遇に^{おとし}貶められていたり、ときには保護者の(恐らく本意ではない)不適切な対応を変えてもらうよう働きかけをし

なければならぬ難しい局面があります。

瞬発的な子どもへの身体的暴力は、距離を置いたり、怒りを抑制する心理療法でクールダウンし、子どもへの不適切な対応はペアレントトレーニングによる気付きや対応法の習得で少しずつ改善させていくことができますが、そのようなテクニックだけでは次のような視点を付け加えてほしいと強く思います。

それは例えば、忘れられない映画のワンシーンであったり、口ずさみたくなる詩やエッセーの数行であったり、新生児の澄んだ黒い瞳や、指を添えると優しく握る小さな小さな掌といったこれまでの人生で目に焼き付けたきた光景など；子どもに不適切な対応をしそうと自覚した瞬間に、これらを思い起こし、穏やかなスピリチュアルな世界に身を置くことをルーチンワーク(お決まりの行動パターン)化すること、これが大切だと申し上げたいのです。